

共同研究契約平均金額

(H21年－H23年度末)

金沢大学での分野別共同研究の契約平均金額(複数年契約の場合は、該当年数での割り算)は以下の通りです。
契約時のご参考にお役立てください。

単位:万円

エネ・環境・ナノ分野	大企業	中小企業	公益法人等
	140	100	120

情報分野	大企業	中小企業	公益法人等
	120	100	0

製造分野	大企業	中小企業	公益法人等
	160	80	0

ライフ分野	大企業	中小企業	公益法人等
	230	60	250

その他分野 (上記以外)	大企業	中小企業	公益法人等
	150	100	240

○中小企業とは、「中小企業基本法」(昭和38年法律第154号)第2条に定める「中小企業」を指します。

業種分類	資本金	従業員
製造業その他	3億円以下	300人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
サービス業	5千万円以下	100人以下
小売業	5千万円以下	50人以下

○公益法人等とは、特殊法人、公団、財団法人、社団法人、商工会議所を指します。

○分野説明は、後ページ参照

●「分野別内訳」における「分野」とは、第2期科学技術基本計画に定める分野によることとします。

①エネルギー分野

燃料電池・太陽光発電、バイオマス等の新エネルギー技術、省エネルギー・エネルギー利用高度化技術等

②環境分野

・資源の投入、廃棄物等の排出を極小化する生産システムの導入、自然循環機能や生物資源の活用等により、資源の有効利用と廃棄物等の発生抑制を行いつつ資源循環を図る循環型社会を実現する技術

・人の健康や生態系に有害な化学物質のリスクを極小化する技術及び評価・管理する技術

・人類の生存基盤や自然生態系に係る地球変動予測及びその成果を活用した社会経済等への影響評価・温室効果ガスの排出最小化・回収などの地球温暖化対策技術 等

③ナノテクノロジー・材料分野

・情報通信や医療等の基盤となる原子・分子サイズでの物質の構造及び形状の解明・制御や表面、界面等の制御等の物質・材料技術

・省エネルギー・リサイクル・省資源に応える付加価値の高いエネルギー・環境用物質・材料技術

・安全な生活空間を保障するための安全空間創成材料技術 等

④情報分野

・ネットワーク上であらゆる活動をストレスなく時間と場所を問わず安全に行うことのできるネットワーク高度化技術

・社会で流通する膨大な情報を高速に分析・処理し、蓄積し、検索できる高度コンピューティング技術

・利用者が複雑な操作やストレスを感じることなく、誰もが情報通信社会の恩恵を受けることができるヒューマンインターフェース技術

・上記を支える共通基盤となるデバイス技術・ソフトウェア技術 等

⑤製造技術分野

・高精度技術、精密部品加工技術、マイクロマシン等の高付加価値極限技術、環境負荷最小化技術、品質管理・製造現場安全確保技術、先進的ものづくり技術(特に情報通信技術・生物原理に立脚したものづくり革新に資する次世代技術)、医療・福祉機器技術 等

⑥ライフサイエンス分野

・プロテオミクス、たんぱく質の立体構造や、疾患・薬物反応性遺伝子の解明、それらを基礎とした新薬の開発とオーダメイド医療や機能性食品の開発等の実現に向けたゲノム科学

・移植・再生医療の高度化のための細胞生物学

・研究開発成果を実用化する臨床医学・医療技術

・食料安全保障や豊かな食生活の確保に貢献するバイオテクノロジーや持続的な生産技術等の食料科学技術

・脳機能の解明、脳の発達障害や老化の制御、神経関連疾患の克服・脳の原理を利用した情報処理・通信システム開発等の脳科学

・上記の技術革新を支えるとともに、膨大な遺伝子情報等を解析するための情報通信技術との融合によるバイオインフォマティクス 等

⑦社会基盤分野

・地震防災科学技術、非常時・防災通信技術等の防災・危機管理関連技術、ITS(高度道路交通システム)等の情報通信技術を利用した社会基盤技術 等

⑧フロンティア分野

・高度情報通信社会に貢献する宇宙開発、新たな有用資源の利用を目指した海洋開発

⑨その他

上記以外分野